



報道資料 Press Release

2010年4月9日

株式会社国際電気通信基礎技術研究所

代表取締役社長 平田 康夫

帝塚山大学 心理福祉学部

教授 蓮花 一己

大阪大学 大学院工学研究科
地球総合工学専攻

准教授 飯田 克弘

株式会社山城自動車教習所

代表取締役社長 中田 隆司

高齢者の自動車運転特性の解析にもとづく 新たな高齢者向け講習プログラムの実施について

ーセンサで高齢運転者の運転を診断する認定高齢者講習ー

株式会社国際電気通信基礎技術研究所(以下「ATR」、本社:京都府相楽郡精華町「けいはんな学研都市」、代表取締役社長:平田康夫)は、帝塚山大学、大阪大学、株式会社山城自動車教習所とともに、ユビキタスセンシング・行動理解技術の研究開発を進めております。このたび、京都府公安委員会の認定のもと、この研究成果を応用し、国内で初めて*¹高齢運転者の運転特性をリアルタイムに計測・診断する先進的な認定高齢者講習*²を公道上で実施することになりました。

株式会社山城自動車教習所が実施するこの認定高齢者講習の様子について、以下のとおり報道機関の皆様向けにデモンストレーションを行いますので、お知らせいたします。

報道向けデモンストレーションのご案内

実施日: 2010年4月16日(金)

内容: 概要説明と実際の認定高齢者講習の見学

場所: 株式会社山城自動車教習所 http://www.8046.com/Group/y_school/
(京都府綴喜郡井手町多賀西北河原 49)

予定: 9:45 受付、10:00 概要説明、10:30 講習見学、11:50 質疑応答
デモにご参加いただける場合、下記まで事前にご連絡をいただければ幸いです。

(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)経営統括部広報担当 野間・福森

電話:0774-95-1172 / FAX:0774-95-1178

*1 山城自動車教習所、ATR 調べ

*2 正式には認定教育3・6号課程。交通安全教育指針に適合すると公安委員会が認定した講習を受講すれば、法定高齢者講習が免除される制度。法定高齢者講習よりも実車課題項目が増強され、付加価値の高い教育を実施する。

報道資料 Press Release

1998年10月より、高齢者が免許を更新する際、法定高齢者講習の受講が義務付けられましたが、高齢者の交通事故件数は平成 17 年度をピークに年間約 14,000 件発生し、横ばいにあります。（平成 21 年度警視庁交通総務課統計）

ATR・帝塚山大学・大阪大学・株式会社山城自動車教習所の合同調査として、2009年1月と2009年9月に高速道と一般道における高齢運転者の運転特性を明らかにするための調査を実施しました。この結果、高齢運転者の周辺確認や前方注視などの安全確認動作を状況や場所によらず一様に行う傾向が認められたのに対して、これより若い運転者は道路や交通状況に応じて安全確認動作を使い分けていました。すなわち、高齢運転者は交差点においては比較的周辺への安全確認が不十分となったり、幹線道路直進時に交差点通過のように過度に周囲へ注意を向けるわき見をしたりといった、リスク傾向が強いことを意味します。

この調査結果を応用し、公道上で高齢運転者の運転特性を手軽かつ正確に計測し、運転後直ちにリスク傾向を客観的に診断する、先進的な認定高齢者講習を山城自動車教習所において実施することになりました。

これまでの法定高齢者講習では、自動車教習所内のコースを用いた画一的な講習を行うにとどまっており、指導現場からも「教習所内コースでは、高齢運転者の本当の姿が分からない」「画一的なカリキュラムでは、高齢運転者の多様性をとらえきれない」との声があがっていました。そこで、ATRで開発されたユビキタスセンシング技術と行動理解技術によって運転動作を一切阻害することなく高齢者の運転動作を記録・分析する計測手段、ATR・帝塚山大学・大阪大学においてこれまでに実施した多様な道路状況での高齢者の運転動作分析に係る知見、山城自動車教習所における職業運転者向け教育訓練の実績を踏まえた結果、法定高齢者講習に準ずる形での高齢運転者向けの認定教育が京都府公安委員会から認定され、実現に至りました。

我々は今回の取り組みにより、高齢者の交通安全意識を高め、社会の安全安心実現につながると期待しています。とりわけ、特に安全確認に焦点を当て、その問題行動を明示して点数化する“安全確認能力の見える化”によって、高齢者全体を対象とするのではなく、リスクの高い層に注力した交通安全対策を実施することにより、費用対効果の点で将来性のあるアプローチが実現されます。

本研究は、平成 20 年に高速道路関連社会貢献協議会、平成 21 年度には西日本高速道路エンジニアリング関西からの研究助成を受けた成果です。



報道資料 Press Release

本件に関するお問い合わせ先

(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)経営統括部 広報担当 野間・福森

〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台 2-2-2

電話:0774-95-1172 / FAX:0774-95-1178

http://www.atr.jp/index_j.html

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所 会社概要

代表者 : 平田康夫

設立 : 1986 年 3 月 22 日

資本金 : 1 億円

業務内容 : 電気通信基礎技術に関する研究開発・調査
及びその成果の販売

蓮花一己

帝塚山大学 心理福祉学部教授

日本交通心理学会副会長

中央交通安全対策会議(会長; 内閣総理大臣) 専門委員

全国指定自動車教習所協会連合会理事

阪神高速道路交通安全対策委員会・委員長

大阪交通科学研究会・副会長

飯田克弘

大阪大学 大学院工学研究科 地球総合工学専攻 准教授

大阪交通科学研究会・理事

阪神高速道路交通安全対策委員会・委員

スマートウェイ推進会議作業部会

インフラ検討ワーキング京阪神地域サブワーキング座長

名神高速道路 茨木管内渋滞・事故対策検討会委員

阪神高速道路交通渋滞対策に関する調査研究委員会幹事

株式会社山城自動車教習所会社概要

代表者 : 中田 隆司

設立 : 1973 年 7 月 30 日

業務内容 : 初心者運転教育、運転免許取得者の安全運転教育、
エコドライブ講習及び停止処分者講習、高齢者講
習、違反者講習等公安委員会の法定講習の受託

報道資料 Press Release

<参考>

過去に ATR と株式会社山城自動車教習所は、職業運転手を対象とした、装着型センサを用いた安全運転講習プログラムの開発を行った実績があります。この講習プログラムは、過去3年間にタクシードライバー、トラックドライバーなどに対する講習実績があり、特にタクシードライバーに対しては、講習実施前と比較して30%以上の事故数削減効果をあげています。

さらに、平成21年度には、国土交通省所管の自動車事故対策費補助金募集事業（安全運転推進事業）の一環として540名以上におよぶ安全運転講習プログラムを実施し、一般ドライバーからトラック・バスドライバーにいたるまでの各業種の運転者の安全運転技能の向上に貢献するとともに、今後の講習効果の向上の基盤となる結果を得ております。

株式会社山城自動車教習所へのアクセス

■近鉄線でお越しの方

近鉄京都線、新田辺駅を下車→西側出口
（タクシー乗り場）→無料送迎バスをご利用下さい。

■JR奈良線でお越しの方

JR奈良線、山城多賀駅を下車→西側出口
→無料送迎バスをご利用下さい。

シャトルバス発車時刻：

近鉄新田辺駅 9：30発

JR山城多賀駅 9：15発

■お車・バイク等でお越しの方

国道307号線と国道24号線の交差点（山城大橋東詰交差点）すぐ。

駐車場は国道24号線沿い教習所入り口の左側の土手をご利用下さい。

